

市会議案第 29 号

地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

上記の議案を提出する。

平成 28 年 12 月 15 日提出

吹田市議会議員 澤田 直己

同 川本 均

同 藤木 栄亮

## 地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書（案）

地方創生が我が国の将来にとって重要な政治課題となり、その実現に向け大きな責任を有する地方議会の果たすべき役割はますます重要となっている。このような状況の中、地方議会議員はこれまで以上に地方行政の広範かつ専門的な諸課題について住民の意向を酌み取り、執行機関の監視や政策提言等を的確に行うことが求められている。

また、地方議会議員は議会活動のほか、地域における住民ニーズの把握等、様々な議員活動を行っており、近年においては都市部を中心に専門化が進んでいる状況にある。

一方で、統一地方選挙の結果を見ると、投票率が低下傾向にあるとともに、無投票当選者の割合が高くなるなど、住民の関心の低さや地方議会議員のなり手不足が深刻な問題となっている。

よって、本市議会は政府及び国会に対し、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年12月 日

吹 田 市 議 会